

令和5年度 公開講座のご案内



高度な技術の習得やスキルアップしようと考えている方、少人数制の研修を希望する方を対象に各種講座を開講します。
ご自身や社員の皆様の技術向上等に、是非ご活用ください！

山形県立産業技術短期大学校

コース名	機械工学セミナー(シーケンス制御入門編)			日数	2	時間	12
	概要	生産機械システムの制御系の設計のためには、シーケンス制御の理解は不可欠です。本講座では、シーケンス制御の基礎(組合せ動作回路、順序動作回路など)を学び、実際の装置(型KENTEI-PLC)を三菱電機製のシーケンサで制御します。(最小実施人数2名)			実施日時	8月17日(木) 8月18日(金) 9:00~16:00	
対象者	シーケンス制御(PLC)に興味のある方			定員	5	受講料	6,000
コース名	教科書の内容を現場に落とし込む”生産改善・革新セミナー” 「いい製品を顧客に届ける”品質管理”」			日数	5	時間	15
概要	生産性・品質・安全性の向上には、現場から管理者まで関わる全ての人が品質管理の考え方を知り、それに基づいて活用する必要があります。本講座では、現場で使えることを目的に教科書に書かれている内容「品質管理の考え方、データの取り方と見方、QC七つ道具、新QC七つ道具など」について基礎からご説明いたします。また、受講生が希望されれば、現場で発生している品質や品質管理上の課題への対処方法について具体的な検討も行います。(最小実施人数2名)			実施日時	5月17日(水) 5月24日(水) 5月31日(水) 6月7日(水) 6月14日(水) 18:00~21:00		
対象者	不問(事務系・技術系を問わず様々な業種・職種の方が参加可能)			定員	6	受講料	6,900
コース名	教科書の内容を現場に落とし込む”生産改善・革新セミナー” 「計画通り生産するための基礎から学ぶ”生産管理”」			日数	5	時間	15
概要	手間をかけずに生産管理を行うためには計画が重要となります。この計画の基盤となるのが、3S(整理・整頓・清掃)、見える化、標準化、工数把握などです。本講座では、生産管理を行う上で基盤となる3Sや標準化などの考え方とその進め方について習得します。また、生産現場の現場を把握し、改善策を考える際に有効なIE手法(工程分析、稼働分析、動作解析)や生産方式の違い(セル生産、ライン生産)についても学びます。座学だけでなく、模擬生産ラインの分析・改善を通して、体験的に生産管理に必要なスキルを習得することができます。(最小実施人数2名)			実施日時	6月21日(水) 6月28日(水) 7月5日(水) 7月12日(水) 7月19日(水) 18:00~21:00		
対象者	不問(事務系・技術系を問わず様々な業種・職種の方が参加可能)			定員	6	受講料	6,900
コース名	教科書の内容を現場に落とし込む”生産改善・革新セミナー” 「リモートで改善手法の基礎を手軽に学ぶ”経営工学と人間工学”」			日数	4	時間	12
概要	「経営工学」や「人間工学」はあまり馴染みのない分野かもしれませんが、現場改善・機器/サービス開発の基盤となる実践的な分野です。本講座では、教科書に書かれている内容を現場でどう活用するかに焦点を当て、経営工学、人間工学分野に関連する①講座の趣旨と経営工学・テラーの科学的管理法②品質管理③生産管理④人間工学⑤安全工学⑥情報共有⑦ロボット・デジタル技術の活用に関する概要を紹介します。生産改善・革新セミナーの概略版になります。(最小実施人数2名)			実施日時	7月27日(木) 7月28日(金) 8月3日(木) 9月4日(金) 15:00~18:00		
対象者	不問(事務系・技術系を問わず様々な業種・職種の方が参加可能)			定員	6	受講料	6,000
コース名	教科書の内容を現場に落とし込む”生産改善・革新セミナー” 「失敗/事故/損失から守る”ヒューマンエラー防止”」			日数	5	時間	15
概要	様々な現場においてヒューマンエラーを要因の一つとする事故や損失が発生しており、作業者の安全・品質向上のためにヒューマンエラー防止が大切な課題となっています。本講座では、ヒューマンエラーの防止方法、ヒューマンエラーが発生しても事故が起きない仕組みの構築方法について日常や生産現場の事例に基づいて説明します。また、近年、安全分野では失敗事例だけでなく、成功事例に目を向けることが大切と言われています。そこで、安全分野における最新の取り組みについても紹介いたします。さらに、今後の自動化の進展を考慮し、保全についてお話をさせていただきます。(最小実施人数2名)			実施日時	8月23日(水) 8月30日(水) 9月6日(水) 9月13日(水) 9月20日(水) 18:00~21:00		
対象者	不問(事務系・技術系を問わず様々な業種・職種の方が参加可能)			定員	6	受講料	6,900
コース名	教科書の内容を現場に落とし込む”生産改善・革新セミナー” 「相手に伝わる”コミュニケーションスキル”」			日数	5	時間	15
概要	いいアイデアを思いついても、それを相手に理解してもらえなければ採用してもらえないのではいでしょうか。そこで、現場改善を円滑に進めるためには、コミュニケーション能力が非常に重要となります。本講座では、担当者が行った実験、講義で取り組んできた結果、様々な文献に基づき、誤りなく伝達を行うための会話における説明・確認の仕方、文書によるマニュアルの作成方法を体験的に習得します。そして、組織における効果的な情報共有の方法について説明します。(最小実施人数2名)			実施日時	10月4日(水) 10月11日(水) 10月18日(水) 10月25日(水) 11月1日(水) 18:00~21:00		
対象者	不問(事務系・技術系を問わず様々な業種・職種の方が参加可能)			定員	6	受講料	6,900
コース名	教科書の内容を現場に落とし込む”生産改善・革新セミナー” 「戦略的に取り組むための”デザイン思考とカイゼン”」			日数	4	時間	12
概要	生産性向上には、効率化と高付加価値化が求められています。そこで、効率化によって得られた余裕を使った「新しい製品やサービスの開発」や「戦略的な新たなカイゼン」の取り組み手法の理解を進める必要な時期にきています。これを進めるにあたり、近年様々なところで注目されているユーザ体験を重視したデザイン思考の考え方を活用した取り組みについてご説明させていただきます。 *本講座は他の講座と異なり、新しい考え方に基づく取り組みです。新しいモノゴトに少しでも興味を持たれた方のご参加をお待ちしています。(最小実施人数2名)			実施日時	10月20日(金) 10月27日(金) 11月10日(金) 11月17日(金) 18:00~21:00		
対象者	不問(事務系・技術系を問わず様々な業種・職種の方が参加可能)			定員	6	受講料	6,000
コース名	教科書の内容を現場に落とし込む”生産改善・革新セミナー” 「デジタル技術や人協働ロボット活用による”生産改善のDX”」			日数	5	時間	15
概要	生産現場ではICT(情報通信技術)・IoTなどのデジタル化(DX:デジタルトランスフォーメーション)やロボットの活用が言われています。近年、これらを容易に導入できる機器が多数開発されています。本講座では、最近、本校メカトロニクス科に導入された最新の簡便ツールである「からくり装置」、「人協働ロボット」、「簡単制御機器」、「人間行動分析ツール」などの使い方を学び、これらを現場でどのように活用するかについて検討します。(最小実施人数2名)			実施日時	11月15日(水) 11月22日(水) 11月29日(水) 12月6日(水) 12月13日(水) 18:00~21:00		
対象者	不問(事務系・技術系を問わず様々な業種・職種の方が参加可能)			定員	6	受講料	6,900

教科書の内容を現場に落とし込む”生産改善・革新セミナー”

教科書の内容を現場に落とし込む "生産改善・革新セミナー"	コース名	教科書の内容を現場に落とし込む"生産改善・革新セミナー" 「問題に気づき、解決に導く」生産改善の進め方」	日数	5	時間	15
	概要	現場の生産性・品質・安全性向上には、中心的な役割を果たす改善リーダーと改善の必要性を理解したリーダーをサポートする現場作業者が必要となります。本講座では、変化・変動の社会に対応した改善リーダーと改善の必要性を理解した作業者の育成を目的に必要な知識(生産管理などの管理技術、コミュニケーションなどのノンテクニカルスキル)の習得を目指します。改善の進め方の説明に際し、担当講師が実際に取組んだ改善事例(中災防『安全と健康』2020年連載)、人材育成の事例(IE協会『IEレビュー』236号)を中心に紹介します。(最小実施人数2名)	実施日時	1月10日(水) 1月17日(水) 1月24日(水) 1月31日(水) 2月7日(水) 18:00~21:00		
	対象者	不問(事務系・技術系を問わず様々な業種・職種の方が参加可能)	定員	6	受講料	6,900
電子情報セミナー	コース名	IoTセミナー「IoTクラウドの基礎」	日数	2	時間	12
	概要	近年、IoTを構築する上でクラウドを利用するケースが増加傾向にあります。クラウドを利用することで、場所を問わずデータを参照する事やグラフ表示、データ解析が容易になってきています。本講座では、Raspberry PiとPythonを用いて、データのセンシング、クラウド上のデータベースの格納、データベースのグラフ表示、データ監視を実習ベースで行います。	実施日時	7月25日(火) 7月26日(水) 10:00~17:00		
	対象者	クラウドを用いたIoT技術を習得したい方、Windowsの基本操作ができる方	定員	5	受講料	6,000
	コース名	IoTセミナー「PCベース計測制御プログラミングの基礎」	日数	2	時間	12
	概要	LabVIEWはグラフィカルなプログラミング環境で、ソフトウェア開発を専門としない者でも計測制御プログラムの開発が容易にできるため、企業におけるテスト環境の構築や試作機の開発業務から、国内外の大学での教育研究まで幅広く用いられています。本講座では、LabVIEWを用いたアプリケーション開発やテスト環境の構築に必要なプログラミングの基礎を学び、アナログ入出力の利用法と取得したデータの処理・分析法を学びます。そして、簡単な計測制御アプリケーション開発を通して、LabVIEWによる計測制御プログラミングの基礎技術を習得します。(テキスト有:3,080円)	実施日時	7月27日(木) 7月28日(金) 10:00~17:00		
	対象者	プログラミングが本業でない技術者で、Windowsの基本操作ができる方	定員	5	受講料	6,000
	コース名	IoTセミナー「Raspberry Pi を用いた電子情報技術の基礎」	日数	2	時間	12
	概要	Raspberry Pi は、名刺サイズの超小型コンピュータです。PCのように使うことができる他、センサ、LED、モーター等を接続して直接制御することができます。また、Raspberry Pi にインストールされているPythonは、わかりやすい文法が特徴のプログラミング言語で、電子制御にも利用することができます。本講座では、これらを用いて電子情報技術の基礎を学習します。	実施日時	8月1日(火) 8月2日(水) 10:00~17:00		
	対象者	プログラミングが本業でない技術者で、Windowsの基本操作ができる方	定員	5	受講料	6,000
	コース名	IoTセミナー「AIサービスによる画像処理の基礎」	日数	2	時間	12
概要	AI(人工知能)による判断で、人間の作業を支援するソフトウェアや自動化を行うシステムが、増加してきています。AIの一手法である機械学習は、沢山のデータを用いて類似性を学習して判断するものであります。このようなモデルを利用して現場に組込むには、学習するためのノウハウが必要になってきます。特に、画像処理の分野は、AIとの親和性が高いため、AIを学習する上でも参考になることが沢山あります。これを踏まえ、画像認識・処理のノウハウとAI画像処理について、習得します。	実施日時	8月8日(火) 8月9日(水) 10:00~17:00			
対象者	プログラミングが本業でない技術者で、Windowsの基本操作ができる方	定員	5	受講料	6,000	
コース名	IoTセミナー「IoTクラウドのデータ活用基礎」	日数	2	時間	12	
概要	近年、IoTを構築する上でクラウドを利用するケースが増加傾向にあります。クラウドを利用することで、場所を問わずデータを参照する事やグラフ表示、データ解析が容易になってきています。本講座では、このようなIoTシステムを長く運用して蓄積された過去データから、意思決定するためのデータ分析や分析結果の見方について実習を行います。(最小実施人数1名)	実施日時	8月17日(木) 8月18日(金) 10:00~17:00			
対象者	プログラミングが本業でない技術者で、Windowsの基本操作ができる方	定員	5	受講料	6,000	
コース名	IoTセミナー「IoTマイコン基礎」	日数	2	時間	12	
概要	Arduinoとはイタリアで開発されたワンボードマイコンです。オープンソースハードウェアでありマイコンの回路から開発環境に亘る全てが公開されているため、だれでも自由に開発への参加が可能です。この講座では、こうした一通りの手順を体験することにより、マイコン技術と組込みプログラミングの基礎を取得するほか、更にネットワークを用いたサービスとの連携を体験します。	実施日時	9月28日(木) 9月29日(金) 10:00~17:00			
対象者	組込み技術を習得したい方(例えば、ソフトウェア系や機械系の技術者でマイコン技術初心者)、マイコン開発技術の基礎を学びたい方。マイコン開発初心者でC言語の基礎がわかる方	定員	5	受講料	6,000	
情報通信技術セミナー	コース名	情報通信技術セミナー(問題発見・解決のためのデータサイエンス~データの取扱いと分析手法の基礎)	日数	2	時間	12
	概要	世の中に存在する様々なデータを活用して価値を創出するための基礎的な概念を実践を通じて学びます。特に分析ツールRとExcelを用いて基本的なデータ分析手法を実践的に学び、分析結果から何が分かるのかといった傾向を掴めることを目的とします。	実施日時	7月26日(水) 7月27日(木) 9:00~16:00		
	対象者	データ分析を始めようとしている方、コンピュータの基本操作ができる方	定員	4	受講料	6,000
	コース名	情報通信技術セミナー(ネットワーク入門)	日数	2	時間	12
	概要	超スマート社会ではあらゆるものがネットワークに接続されています。そのため技術者だけでなく利用者もネットワークを意識する場面が多くなってきました。このコースでは、ネットワークを初めて学ぶ人にネットワークを支える要素となる技術を基礎から学び、組織内のネットワークの仕組みを実習を交えながら習得します。(テキスト有:2,178円)	実施日時	8月8日(火) 8月9日(水) 9:00~16:00		
対象者	ネットワークについて学びたい方、ネットワーク管理を始める方。コンピュータの基本的な操作ができる方	定員	4	受講料	6,000	
コース名	情報通信技術セミナー(Python入門)	日数	2	時間	12	
概要	幅広い分野で使用されるプログラミング言語Pythonについてその基本文法を学びます。プログラミング初心者向けコースと位置づけ、変数、制御構造、データ構造、関数などの基本事項を中心に扱います。実際にコーディング作業をしながら、プログラミングについての理解を深めます。(テキスト有:2,088円)	実施日時	8月17日(土) 8月18日(日) 9:00~16:00			
対象者	Pythonによるプログラミングに興味のある方、コンピュータの基本操作(キー入力)に慣れた方	定員	4	受講料	6,000	

建築・設備技術者セミナー	コース名	建築設備初級技術者研修	日数	2	時間	12
	概要	本講座は、山形県管工事業協同組合連合会と連携し、県内建築設備関連企業に就職した新入社員及び初級技術者を対象として、建築設備関連分野全般に対する基本知識を学び、基礎力向上を目指すことを目的として開講するものです。講座では、初めに設備が備えられる建築とその目的となる環境工学の分野の概要を学んでから、給排水衛生設備、空調設備、設備施工について解説します。(テキスト有:2,860円)(最少実施人数2名)	実施日時	4月3日(月) 4月4日(火) 9:00~16:00		
	対象者	建築設備関連職種の方、これから系統的に勉強をはじめられる初級技術者	定員	5	受講料	6,000
	コース名	2次元CADによる建築製図基本講座	日数	3	時間	18
	概要	建設業界では、ICT活用による業務の効率化が求められており、設計・施工情報の電子化は必須の技術となっております。本講座では、その基本となる2次元CADによる建築製図技術を、業界で利用率の高いCADソフトを用いて基本操作方法から学びます。(最少実施人数2名)	実施日時	7月26日(水) 7月27日(木) 7月28日(金) 9:00~16:00		
	対象者	建築関連職種の方、パソコンのファイル操作とワープロ入力ができる方	定員	5	受講料	7,800
	コース名	環境技術(水処理技術)入門講座	日数	2	時間	12
	概要	・上下水処理場並びに建築物排水及び工業排水に関する基礎的な技術について学びます。 ・環境基準及び排水基準についての基準値を理解し、その基準値を守るための環境水、汚染排水について物理的処理、化学的処理並びに生物学的処理方法について学びます。(最少実施人数2名)	実施日時	8月1日(火) 8月2日(水) 9:00~16:00		
	対象者	排水処理関連職種の方、排水処理関連の職種に携わる初級技術者	定員	5	受講料	6,000
	コース名	BIMの概念と建築3次元CAD入門講座	日数	2	時間	12
概要	建築生産プロセスにおける生産性向上とコスト縮減及び品質向上等を目的として、急速に導入が進んでいるBIM(Building Information Modeling)の概念と、その基盤技術となるBIM対応の建築3次元CADの基本操作方法及びプレゼンテーション画像作成方法を学びます。(最少実施人数2名)	実施日時	8月2日(水) 8月3日(木) 9:00~16:00			
対象者	2次元CADの操作ができる方、又は、「2次元CADによる建築製図基本講座」を受講された方	定員	5	受講料	6,000	
コース名	建築設備における流体力学基礎講座	日数	2	時間	12	
概要	機械設備の施工管理技術者及び設計技術者にとって、設計計算書の作成及び確認作業は必要不可欠なスキルです。本講座では、空調設備及び給排水衛生設備に共通して必要となる流体力学の基礎知識を身に付けることを目的とします。さらに配管、ダクトサイズの算出方法、流体搬送機器の選定方法を学びます。(最少実施人数2名) 「建築設備における熱力学基礎講座」と連携したコースとなっています。	実施日時	9月26日(火) 9月27日(水) 9:00~16:00			
対象者	機械設備(空調設備・衛生設備)施工管理技術者・設計技術者、実務経験2~3年	定員	5	受講料	6,000	
コース名	建築設備における熱力学基礎講座	日数	2	時間	12	
概要	機械設備の施工管理技術者及び設計技術者にとって、設計計算書の作成及び確認作業は必要不可欠なスキルです。本講座では、空調設備の設計・施工において必要となる熱力学及び熱移動現象の基礎知識及び計算方法について学びます。さらに、演習を踏まえながら空調設備における熱力学計算の使い方を学び、室の熱負荷計算や空調設備の選定方法を身に付けることを目的とします。(最少実施人数2名) 「建築設備における流体力学基礎講座」と連携したコースとなっています。	実施日時	10月3日(火) 10月4日(水) 9:00~16:00			
対象者	機械設備(空調設備・衛生設備)施工管理技術者・設計技術者、実務経験2~3年	定員	5	受講料	6,000	
土木技術者セミナー	コース名	土木入職者研修(1)	日数	2	時間	12
	概要	本講座は、県内建設会社(土木)に就職した新入社員を対象として、土木施工管理に対する基礎知識を学び、基礎力向上を目指すことを目的として開講するものです。 本講座は、施工管理業務に特化した内容となっています。これまで土木を学んでこなかった方に対しても対応できる内容となっています。(最少実施人数2名)	実施日時	4月11日(火) 4月12日(水) 9:00~16:00		
	対象者	土木関連職種の方(現場監督)、これから建設現場で職務を始められる初級技術者	定員	6	受講料	6,000
	コース名	土木入職者研修(2)	日数	2	時間	12
	概要	本講座は、県内建設会社(土木)に就職した新入社員を対象として、土木施工管理に対する基礎知識を学び、基礎力向上を目指すことを目的として開講するものです。 講座では、オートレベル、トータルステーションを用いて実践的な工事測量について解説します。(最少実施人数2名)	実施日時	4月13日(木) 4月14日(金) 9:00~16:00		
対象者	土木関連職種の方(現場監督)、これから建設現場で職務を始められる初級技術者	定員	6	受講料	6,000	
コース名	測量技術者のための測量学基礎講座	日数	2	時間	12	
概要	本講座は、本校卒業生や県内高校出身者などで、来年5月の測量士試験を受験予定の方々を対象に、測量士試験の概要と対策について学ぶ講座です。特に測量士補試験には合格したものの、測量士試験の受験対策でお困りの方に受講をお勧めします。なお、時間の都合上、主に午前試験と午後の必須問題の対策を行います。(最少実施人数2名)	実施日時	8月17日(木) 8月18日(金) 9:00~16:00			
対象者	土木関連職種の方、これから測量士試験を受験予定の方	定員	5	受講料	6,000	

申込み及び受講方法について

○ 受講を希望される場合は下記事項をご確認のうえ、受講申込書に必要事項をご記入いただき、FAX、メールまたは郵送により下記連絡先までお申し込みください。

1. 受講料は、お申込み後に送付される納入通知書により、受講前に納入いただくこととなります。納入通知書で納入いただく受講料の他に、テキスト代が必要なコースがありますのでご注意ください。御不明な点については、下記までご連絡ください。
2. 納入いただいた受講料については、講座が実施されなかった場合を除き、お返しできませんので予めご了承ください。
3. 締切日以前であっても、定員に達した場合には申込みを締め切る場合があります。
(原則として締切日は実施日初日の2週間前となっております。)
4. 講座の実施については令和5年3月現在の情報ですので、変更される場合があります。最新の情報については、本校ホームページにてご確認ください。
5. 東日本大震災により被災された労働者が受講する場合、受講料の免除の対象となる場合がありますので、お問い合わせください。

○ 申込書(「公開講座受講申込書」)は、本校ホームページよりダウンロードが可能です。また、FAX、郵送での送付も行っておりますのでお問い合わせください。

産業技術短期大学校ホームページ : <http://www.yamagata-cit.ac.jp>



連絡先: 〒990-2473 山形市松栄二丁目2番1号 産業技術短期大学校 総務課

直通:(023)643-8682 代表:(023)643-8431

FAX:(023)643-8687 E-mail:koukai@yamagata-cit.ac.jp

会場案内図



・バス: 山交ビルバスターミナルより門伝・柏倉・荻の運行で産業技術短大バス停まで降車後徒歩(約1分)

・タクシー: 山形駅より約15分